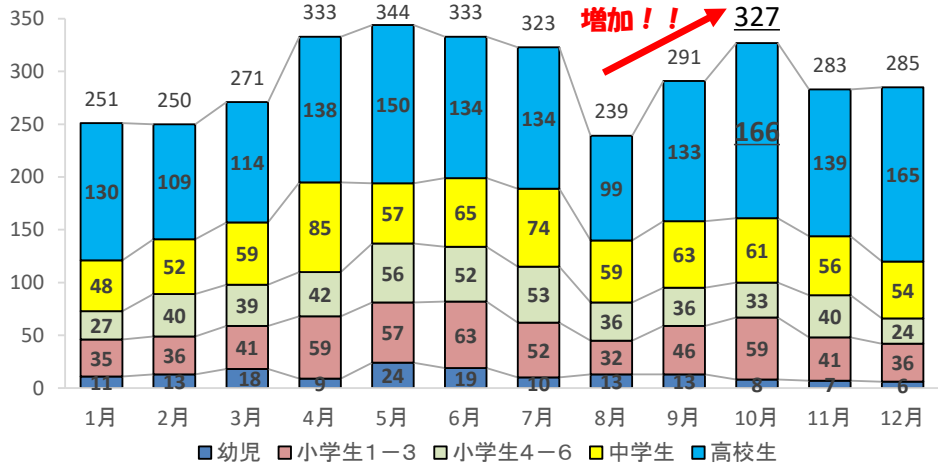


幼児・児童・生徒の交通事故防止 ～10月にかけて増加傾向～

広島県内の幼児・児童・生徒の事故発生状況【平成26年～平成30年の合計】



新学期を迎える春に最も多くなり、8月に少なくなりますが、再度10月にかけて増加する傾向にあります。
特に10月は高校生が関係する事故が最多となります。



キラリ☆マン

発生時間別の事故件数（9月、10月中）



◎ 朝夕に事故が多く発生しています！

児童・生徒の場合、10月は特に下校中の事故割合が高くなります。
また、過ごしやすい気候で外出機会が増えるためか、私的な外出時の事故も多く発生しています。

10月の日没時間は、6月に比べて約2時間も早く、薄暗い時間帯に事故が多く発生しています。

幼児・児童・生徒の発生時間別交通事故件数（平成26年～平成30年の合計）

横断中事故が増加！！

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	50	45	59	50	67	68	49	36	49	71	51	47

幼児・児童・生徒が横断歩行中の事故件数（平成26年～平成30年の合計）

年間で最多！

◎ ドライバーの方へ

- ① 暗くなったら早めのライト点灯を！
- ② 夜間はこまめにハイビームとロービームを切り替えて危険を早くキャッチ！
- ③ 通学路では特に速度を落とし、安全確認を確実に！

◎ お子さんに伝えてほしいこと

- ① 夜間外出時は反射材やLEDライトの活用を！
- ② 道路には飛び出さない！
- ③ 横断するときには必ず左右の安全確認を！

